

「ピープルファクトリー」だより

第 3 号
2021 Mar.

「ピープル」での様々な“出会い”…が、明日に希望が生まれればうれしい…！

<http://people-factory.org/>

“コロナ禍” 地域の OASIS 「ピープルファクトリー」がやるべきことは…

もったいない! PEOPLE Factory
mottainai! いいもの市

早くも3月になりました。“コロナ禍” 皆さまいかがお過ごしでしょうか。人間の自然な心情として“寒い冬から春を迎える…”何かウキウキとした思いも今は遠く感じられます。

コロナ感染拡大の収束には程遠く、日に日に感染者数が増大しています。一握りの私利私欲にまみれた愚かな人間の目先だけの発想で、私たちの日常は翻弄されています。

医療現場の逼迫はコロナ感染の当初から叫ばれていたものの、全く手を打たず、感染し苦しむ人々の入院先もままならず…入院を拒否した者への罰則を科する法を制定しようとは、あまりにも私たちを馬鹿にした発想に呆れ果ててしまいます。

この“コロナ禍”から見えたことは、今までの社会の成り立ちが、いかに脆く崩れてしまうこと…そんな事実を私たちに教えてくれました。

人間が自然の道理に対し謙虚さを見失い、ただただ欲望を満たすことに明け暮れ、自然破壊、地球規模の温暖化へと…ヒタヒタと広げていった代償のような気がします。

昨年3月、コロナ感染が騒がれ始めた頃、「ピープル」も休業し、今後どのような形で活動して

いけるのか…など思案に暮れていました。

6月、ある新聞記事に“もったいない!”の文字。「もったいない」という言葉を世界共通語にしたケニアの環境活動家でノーベル平和賞受賞者のワンガリ・マータイさん「もったいない」には愛がある」と。

ああ、そうだ「ピープルショップ」「もったいない!」「いいもの市」は、まさしくマータイさんの精神を汲んで始めた店なんだ!「こうしては行かない!」このコロナ禍で「ピープル」がやるべき仕事はこれだったのです。

7月、コロナ感染拡大に注意をはらいながらの週2回(月・木)、活動を開始しました。

このコロナ禍という異常な現実を、人類が体験してきた感染症の歴史に学んで、人間の英知を生かし、この時代に見合った、地に足のついた生き方をしていきたいと思います。

日々の生活の中で、コロナ禍で困窮されている方々に少しでも思いやりのある温かい言葉がかけられる人間に…。

今、試されているような気がします。

地域の OASIS 「ピープルファクトリー」代表
大谷 東子



ご自宅に眠っている品々
活用させてください!

思い出ある品々、捨てられない品々、新しく再生し、再び陽の目を…大切にに使わせて頂きます。

このコロナ禍、「ピープル」がなくてはならない活動です。よろしくお願いいたします。

“物”を大切にいたしましょう。

NPO 法人・地域の OASIS 「ピープルファクトリー」

“もったいない!には愛がある”!

もったいない! 「いいもの市」

「ピープルファクトリー」 カフェ&ギャラリー

～ギャラリー～

アトリエ Toto “鳥よ！展” 2021 年 1 月から開催中！

“鳥よ！展” 2021 年 1 月～長期開催

コロナ禍により日々困窮されていられる方々への支援のため

「アトリエ Toto」企画ガラスモザイク画の展示

会期中、作品は順次新しく入れ替えいたします。

また、この趣旨に賛同される画家の作品も加え

長期的に展示していきます。

売上は医療生協かながわ生活協同組合「藤沢診療所」を通して

「子ども食堂」、その他 etc…に全額を支援させていただきます。

ホームページにて作品掲載 <http://people-factory.org/>

あなたの愛を！あなたのお部屋にアートを！



月・木 10 時～15 時営業
土曜日ご来場ご希望の方は
事前に ☎0466-23-5110

～カフェ～

コロナ禍により人々が集うことを控えながら、小さな出会いを大切にしていきたい！

ふら～っとお一人で“カフェ・フリースペース”をお楽しみください。

ショップ「いいもの市」にて“手作りケーキ・クッキー”を用意いたしております。

お買い上げいただき、お茶はセルフサービス(無料)にて。ポーっとしてもよし、読書してもよし、ゆったりと静かな自分だけの時間をお過ごし頂けます。



～サポーターズの皆さまへ～

長い間、あたたかいご支援誠にありがとうございました。

1992 年に「ピープルファクトリー」を開設し、早 30 年、年月の経つ早さに驚かされています。開設当初より「ピープルファクトリーを支える会」の設立、その後「サポーターズ」へと発展、長年に渡りあたたかいご支援を頂きまして、改めて感謝申し上げます。

さて、この“コロナ禍”小さな「ピープル」も事業を縮小いたしました。

今後、コロナ感染の拡大を防ぎながらの活動は？と、知恵を出し合い工夫をこらしていかなくてはと考えています。毎年、皆さまから頂いておりました「サポーターズ」会費システムにつきまして、2020 年度をもちまして終了させて頂くことになりました。長い間、あたたかいご支援、誠にありがとうございました。

今後は細々と、“地域のオアシス”として心あたたまる確実な活動を継続していきたいと思っております。尚、不定期ですが「ピープルだより」は皆さまへお送りさせて頂きましますので、ご一読いただければ幸いです。改めて、長年のご支援、心より感謝申し上げます。

地域の OASIS「ピープルファクトリー」代表 大谷 東子

“鳥よ！展” 作品紹介

あなたの愛を！あなたのお部屋にアートを！



Trumpet Flowers Amami
(24.0cm × 27.5cm)



Birds! Amami Umiu
(30.0cm × 22.5cm)



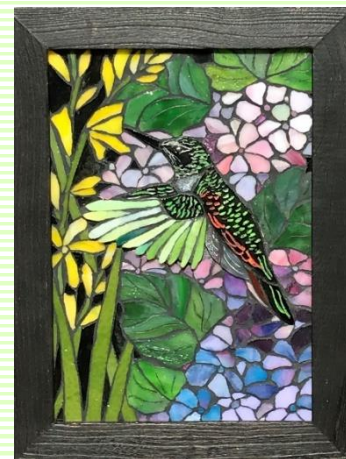
Fukushima に捧ぐ
Black Birds はどこへ 1
(42.0cm × 34.0cm)



Birds! Kawasemi
(24.0cm × 24.0cm)



Birds! Hachidori 2
(30.0cm × 22.5cm)



Birds! Hachidori 1
(30.0cm × 22.5cm)



Birds! Chidori
(30.0cm × 41.0cm)



他、作品を掲載しています。
詳しくはホームページをご覧ください。
「アトリエ Toto」

<http://people-factory.org/>



251-0024

神奈川県藤沢市鵠沼橋 1-9-8

0466-23-5110



“コロナ禍” 新たな活動、始めました

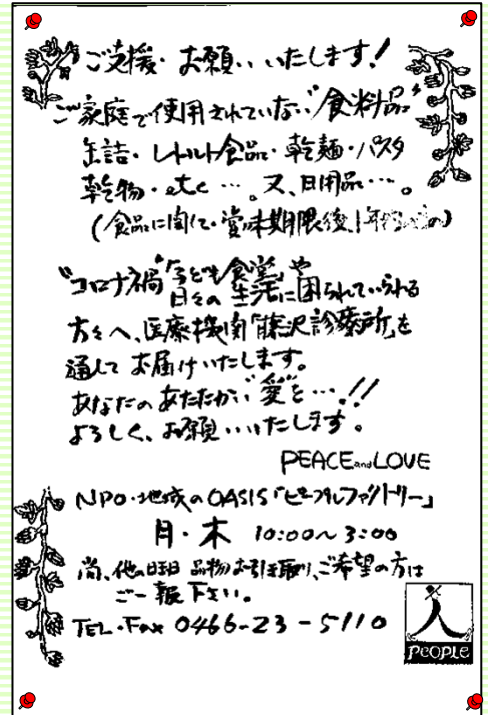
アリの知恵に学ぶことが・・・

「ピープル」ショップ「いいもの市」にて、この“コロナ禍”「子ども食堂」運営維持のため、又、日々の生活に困られていらっしゃる方々へ少しでもあたたかい支援を！と願って店頭にはポスターを貼り出し、地域の方々に呼びかけをしています。ご自宅に余って使用されていない食料品(賞味期限後1年以内のもの)日用品などありましたら、ご寄付お願いいたします。

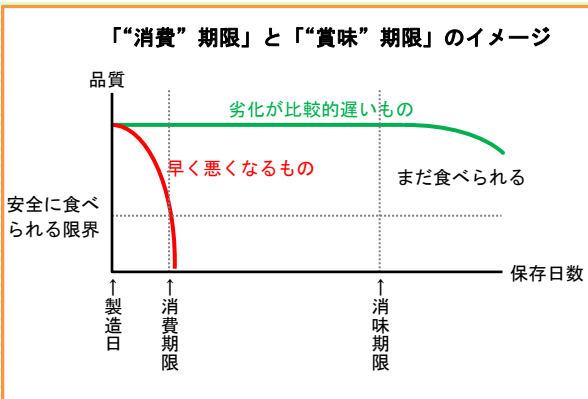
最近、1億5000万年もこの地球に生き続けている“アリ”の生態についての興味深い文章を読みました。小さなアリは進化と適応の宝庫だとのこと。同じ種族が困っている時は助け合い、協力し合って生きていく…など、たかが“アリ”などと侮れない多くの知恵を持った小さな賢者。アリの生き様に学ぶことが多くあるのでは…？と。興味の湧く方は「BIG ISSUE」No. 401 特集 “アリ 1億5000万年の生き方” をご一読下さい。(0)

BIG ISSUE <http://bigisshue-online.jp>

「アリ語で寝言を言いました」村上貴弘著 扶桑社新書 900円＋税



「ピープルファクトリー」は食品ロス問題にも取り組みます



食品に表示されている期限には2種類あり、「消費」期限は傷みやすい食品に、「賞味」期限はそれ以外の食品に記されています。「賞味」期限に関しては、この期限を過ぎてもすぐに食べられなくなるわけではありません。「賞味」期限は、メーカーによって科学的な検査等で得られた「出荷時とほぼ遜色ない状態を保つ期間」なのですが、業界の慣習により、更に短めに設定されています。その後、緩やかに風味等は落ちていきますが、すぐに食べられなくなるわけではありません。

食品ロス問題に取り組むにあたり、「ピープルファクトリー」では缶詰、レトルト、乾麺、乾物など、品質の劣化がおだやかな物に関しては「賞味」期限後1年以内とし、まだ安全に食べられると判断できる物は活用していく事としました。

ここで非常に重要なのは保存方法です。温度や湿度等によって食品の品質劣化のスピードは大きく変わりますので、皆さまもご自宅等では食品の表示欄に記載された保存方法を確認して劣化を防ぎつつ、食品ロス削減に取り組んでいただければと思います。(K)

地域のOASIS「ピープルファクトリー」だより 第3号
2021年3月発行
NPO法人・地域のOASIS「ピープルファクトリー」
〒251-0024
神奈川県藤沢市鶴沼橋 1-9-8
0466-23-5110

